

公益社団法人ガールスカウト日本連盟

2016 年度

事業計画



わたしが変わる。
未来が変わる。

girl scouts

2016年度 ガールスカウト日本連盟事業計画

日本連盟 2020年のビジョン

すべての少女と若い女性が声をあげ、よりよい社会にするために行動を起こす

ガールスカウト日本連盟 活動基本方針

ガールスカウトは

少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、
リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、
社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動します。

ガールスカウトは自らが行動していく運動です。日本では100年前から「自分で考え、行動できる女性」を育てるノンフォーマル教育に取り組んできました。ガールスカウトの少女たちは、人との関わりを通して、さまざまな役割と活動を経験していく中で、豊かな人間性を身につけていきます。そして、自分の人生を自分で切り拓く力をもった女性に育っています。

私たちのこれからの挑戦は「女性とその可能性を最大限に発揮できる社会環境をつくりあげていく」ことです。そのために、少女と女性の可能性を伸ばすことを妨げる問題に対して声をあげ、社会に変化をもたらす行動を積極的に行い、貢献していきます。

日本連盟 使命：

少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え、行動できる人となれるようにする。

日本連盟 2015年～2017年の目標：

目標 1 少女と若い女性が能力を伸ばし、リーダーシップを発揮する機会をより多く提供する

目標 2 少女と若い女性が社会を変える力をつける

日本連盟 会員数の目標

各団+1人をめざし、前年度比2.5%増を目指します。

2016 年度 年間事業計画

日本のガールスカウト運動 100 周年事業への取り組みを開始します。

日本のガールスカウト運動 100 周年事業関連

事業名
コミュニティアクション チャレンジ 100
100 万人とつながるキャンペーン
ガールスカウト 100 年記念誌出版（製作準備）
100 周年に向けた資金調達活動（ファンドレイジング）
100 周年記念イベント（2020 年を中心に実施する計画の検討）

教育プログラム

活動基本方針の実践と発信、社会のニーズに適応した部門毎のプログラムの開発と実施を推進します。

事業名	期日・場所・内容など
全国キャンプ	8 月 5 日（金）～8 月 8 日（月） 戸隠ガールスカウトセンター 対象：レンジャー 100 人
年長部門事業	都道府県連盟に対し、指導者研修又はレンジャーのための活動に、10,000 円を助成する
ユースチャレンジプログラム	1 グループ 50,000 円を助成する。（最大 7 グループ）
国際理解支援事業	海外研修渡航費補助（10 グループ）
ピースプロジェクト Greener× Greener II	年間・全国 国内の活動推進
Stop the Violence キャンペーン	全国
ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト	国際キャンプ（12 月）
ワールドシンキングデイ	2017 年 2 月 22 日（水）・全国
戸隠ガールスカウトセンター 夏期プログラム	7 月 16 日（土）～8 月 31 日（水） 戸隠ガールスカウトセンター
教材等の出版・頒布	年間
機関誌『Girl Scouting』の発行	年 3 回発行
プログラム開発特別委員会	年間
教育・指導者委員会	年間

成人のトレーニング

プログラムを推進する指導者の育成と実働できるリーダー数の拡大を目指し取り組みます。

事業名	期日・場所・内容など
トレーナーセミナー	第1回 12月3日(土)～12月4日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター
	第2回 2017年1月下旬～2月予定 福岡(会場未定)
トレーナートレーニング	9月17日(土)～9月19日(月・祝) 戸隠ガールスカウトセンター
Stop the Violence キャンペーン VAV アンバサダー講習会	4月30日(土)～5月1日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター
Stop the Violence キャンペーン VAV プログラム全国指導者研修会	6月18日(土)～2017年1月29日(日) 予定 全国10カ所(予定)
ガールスカウトトレーナー認定講習会・審査会	2017年1月8日(日)～1月9日(月・祝) 国立オリンピック記念青少年総合センター／ガールスカウト会館
プログラムトレーナー認定審査会	第1回 8月27日(土) 大阪(会場未定)
	第2回 2017年1月7日(土) ガールスカウト会館
トレーナー養成・育成勉強会	未定
海外研修本部派遣	WAGGGS プログラム等へ成人会員の派遣 AP 地域トレーナーセミナーへの派遣
リーダー養成講習・指導者研修派遣	随時 都道府県連盟で実施
指導者の派遣	随時
トレーナーへの支援	年間
ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト	トレーナーの派遣
ガールスカウトマガジン『OLAVE』の発行	年2回発行
成人トレーニング特別委員会	年間

組織と運営

活動基本方針の実践と発信を推進する都道府県連盟運営、団運営の継続支援をおこないます。

事業名	期日・場所・内容など	
連盟長会議	11月19日（土）～11月20日（日） 国立オリンピック記念青少年総合センター 各連盟より2名	
都道府県連盟訪問事業	日程	訪問先
	4月24日（日）～4月25日（月）	福岡県連盟
	6月18日（土）～6月19日（日）	東京都連盟
	6月18日（土）～6月19日（日）	宮崎県連盟
	6月25日（土）～6月26日（日）	岡山県連盟
	7月2日（土）～7月3日（日）	熊本県連盟
	8月27日（土）～8月28日（日）	長崎県連盟
	10月17日（月）～10月18日（火）	大分県連盟
	10月28日（金）～10月30日（日）	静岡県連盟
	10月29日（土）～10月30日（日）	青森県連盟
	11月11日（金）～11月12日（土）	福島県連盟
	12月17日（土）～12月18日（日）	和歌山県連盟
	2017年1月28日（土）～1月29日（日）	山梨県連盟
	2017年1月28日（土）～1月29日（日）	兵庫県連盟
	2017年2月18日（土）～2月19日（日）	大阪府連盟
2017年2月18日（土）～2月19日（日）	佐賀県連盟	
2017年2月25日（土）～2月26日（日）	高知県連盟	
組織拡充のための理事等派遣	随時	
顧問会	10月15日（土）／ガールスカウト会館	
評議員会	12月10日（土）／ガールスカウト会館	
フレンズ オブ ザ ボード	7月16日（土）／ガールスカウト会館	
理事会・理事連絡会	理事会5回／理事連絡会7回	
理事研修	9月10日（土）～9月11日（日）／ガールスカウト会館	
監査	5月8日（日）／ガールスカウト会館	
第88回定時総会	5月28日（土）／ガールスカウト会館	
第12回AP地域会議	8月29日（月）～9月2日（金）／ネパール	
ガールスカウト推進議員連盟 総会	未定	
地域支援事業	年間 ガールスカウト運動を推進する事業	
戦略検討特別委員会	年間	
組織・運営委員会	年間	
事務局の強化		

会員

会員形態の多様化の検討を行い、新入会員の増加につながるよう取り組みます。

事業名	期日・場所・内容など
おやこでチャレンジ (新規会員獲得事業)	全国
表彰	功労章、永続奉仕章、感謝状等
会員継続率向上のための取り組み	—
会員データベースの運営	—
会員の活動形態の検討開始	—

社会との関係

全組織で活動基本方針の実践と発信を推進します。また、技術の進展を活用した、対外・対内コミュニケーションの刷新を実施します。

事業名	期日・場所・内容など
社会への発信のための全国縦断の活動	5月22日(日) ガールスカウトの日 全国一斉で実施
	10月11日(火) 国際ガールズ・デー
	2017年2月22日(水) ワールドシンキングデー
ガールスカウトのPR	年間
広報資料の作成	年間
ホームページ等の運営	年間
社会との連携	年間

財政

活動基本方針の実践と発信を支える資金調達をおこないます。全国の組織において、信頼される会計処理を実践します。

事業名	期日・場所・内容など
ガールスカウト会館の運営	—
戸隠ガールスカウトセンターの運営	6月19日(日) 「初夏の戸隠ガールスカウトセンターへのお誘い」(戸隠ガールスカウトセンター説明会)等
戸隠ガールスカウトセンター 春期・秋期利用	春期: 4月29日(金・祝) ~ 7月10日(日)
	秋期: 9月1日(木) ~ 11月7日(月)
グッズ頒布事業	—

賛助会員トレフォイルの集い	未定
財政検討特別委員会	年間
ファンドレイジング委員会	年間

ガールスカウト日本連盟制定日

名称	期日
ガールスカウトの日	5月22日（1988年～） 第二次世界大戦の勃発により一時解散しましたが、終戦後、子ども達から喜びや笑顔がなくなってしまったことを憂い、日本女子補導団時代の関係者が1947年の5月22日に集まってガールスカウト運動を再興すべく、ガールスカウト中央準備委員会を発足させました。この日を記念して5月22日を『ガールスカウトの日』としました。
戸隠を想う日	6月8日（2016年～） 1958年（昭和33年）6月8日に清水総主事・三角主事・洲崎キャンプ委員長（いずれも当時）が戸隠を視察し、キャンプ場の場所を決定する契機となったことから、この日を「戸隠を想う日」として制定しました。
KIZUNA Day	3月11日（2014年～） 東日本大震災の日（2011年（平成23年）3月11日）を、防災の意識や技術を高めるとともに、震災の記憶や復興への思いを風化させない日として、毎年3月11日を「KIZUNA Day」に制定しました。

以上

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 2020年のビジョン：

すべての少女と若い女性の一人ひとりが尊ばれ、世界を変えるために行動を起こす

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 使命：

少女と若い女性が責任ある世界市民として、自らの可能性を最大限に伸ばせるようにする

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 2015年～2017年グローバル戦略の目標：

目標1 少女と若い女性が能力を伸ばし、リーダーシップを発揮する機会をより多く提供する

目標2 少女と若い女性が世界を変える力をつける

創始者ベーデン-ポウエル卿のことば

ガールスカウト運動の目的は、
少女と若い女性を3つのHを持つ市民、すなわち
心身ともに健康（Health）で、人に役立つこと（Helpfulness）に
幸せ（Happiness）を感じることができる市民に育てることである。



ベーデン-ポウエル卿とオレブ ベーデン-ポウエル

ガールスカウト日本連盟歴史的覚書

1920年、英国聖公会の宣教師で、東京の香蘭女学校に教師として赴任したミス・グリーンストリートが、英国で始まったばかりのこの運動を伝え、イギリス連盟の日本支部として活動が始まった。その後、全国の英国聖公会の教会や女学校を拠点にして活動が広まり、1923年に、ガールスカウト日本連盟の前身となる日本女子補導団となった。1928年ハンガリーで開催された第5回世界会議で、ガールガイド・ガールスカウト世界連盟の創設が決定し、日本女子補導団はその創設会員のひとつとなった。その後1939年まで世界連盟の会員であった。日本が第二次世界大戦へと進む中、この運動が国際間の友情をはぐくむことを目的の一つとしていたため解散を余儀なくされ、1942年に自ら解散することを決定した。

戦後1947年に、日本女子補導団当時のメンバーが、「日本の少女たちのための活動を」と再びこの運動を日本国内で始めるために集まり、GHQの支援も得て、アメリカ流の『ガールスカウト』という名称で再開し、ガール・スカウト日本連盟を結成した。1952年には文部省（現 文部科学省）の主管で社団法人ガール・スカウト日本連盟が発足した。

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟へは、1952年1月に加盟申請を提出した。1952年8月、ノルウェーで開催された第14回世界会議で準加盟が認められ、1960年、ギリシャで開催された第17回世界会議で正加盟が認められた。

1966年、第19回世界会議が東京で開催された。

2012年、社団法人ガールスカウト日本連盟は、日本の法律改正により、公益社団法人ガールスカウト日本連盟へと移行した。

(ガールスカウト日本連盟 基本綱領 抜粋)